

学校教育目標 笑顔いっぱいの学校づくり

～温かい心で認め合い、目標に向かって挑戦する子どもの育成を目指して～



鬼小便利

笑顔のリレー

No 12

2022, 6, 29 文責 校長 野田 経代 ☎ 78-0013

暑い日が続きますね・・・熱中症が心配です！！

教室は冷房が入るとはいえ、いや～朝から暑いですね。子ども達は登校中かなりの距離を歩くので、汗びっしょりです。マスク着用については、世の中的にも柔軟な考え方に変わってきています。しかし、報道などで取り上げられるように、一斉に解除はまだまだ心配ですよ。

しかし、コロナと熱中症のどちらを取るかと言われれば熱中症の方が怖いです。裏面に掲載している厚生省・文科省からのお知らせを読まれ、ご家庭でもお子さんにお話してください。

学校としては登下校中また、体育の時など、人との距離が離れていればのマスク着用はしなくてよいと考えます。勿論ご家庭の考え方や事情も様々でしょうし、感染のリスクがないわけでもありませんので、一律にそろえることはできません。子どもさんの体調などいろいろなケースで対応は変わると思います。



一番大切なのは、暑い時はマスクを取っていいんだと教えることです。そして、一人で歩くときは、マスクを外し、熱中症予防として途中で止まってお茶などの水分補給をしながら登下校してほしいです。学年が上がれば友達としゃべる時はマスクをし、聞くとときや小声でしゃべる時はマスクをせずに、などということもできるかもしれませんね。

毎朝登校中の子ども達を校門坂で迎えますが、この頃は「マスクをしてください」とは言っていません。以前はとにかく自分を守るために「マスクしてね」と言っていましたが、今は違います。「汗だくだね、マスクを外して息をしてね」です。最優先は暑さから身を守ることだからです。そして、熱中症はマスクだけで起こるものではありません。

- 1, 睡眠不足や食事を抜くなどで体力が落ちていると危険度が増します。
- 2, 水分補給のお茶を常時携帯しましょう。
- 3, 少しずつ体を暑さにならすよう、部屋の中と外で上手に過ごしましょう。
- 4, 暑い時は室内で冷房などを使いましょう。
- 5, 帽子や日傘を活用し、衣服も涼しく、汗をよく吸うものを着用する等工夫を！



ご家庭でも子どもさんと是非お話してください！！

最後になりますが、相変わらずコロナ感染が減りません。朝の健康観察、検温を継続してお願いします。給食時の黙食も考え直したいのですが、周囲の学校とも相談中です。

また、お茶の補充はいたしますが、できるだけ大きめの水筒に持たせていただけると幸いです。